

薬剤師の需要状況調査（25年10月調査）の結果について

平成25年11月27日
医療指導課

1. 調査施設数

区分	施設数	回答数（回答率）
病院	45	40（88.9%）
診療所	50	32（64.0%）
薬局	271	192（70.8%）
計	366	264（72.1%）

2. 調査対象施設における薬剤師の配置数（平成25年10月1日現在）

人数	病院（40施設）	診療所（32施設）	薬局（192施設）	全体
	回答施設数（%）	回答施設数（%）	回答施設数（%）	回答施設数（%）
0人	1（2.5%）	32（100.0%）	-	33（12.5%）
1人	6（15.0%）	-	41（21.4%）	47（17.8%）
2人	11（27.5%）	-	78（40.6%）	89（33.7%）
3人	7（17.5%）	-	40（20.8%）	47（17.8%）
4人	1（2.5%）	-	16（8.3%）	17（6.4%）
5人	5（12.5%）	-	7（3.6%）	12（4.5%）
6～10人	4（10.0%）	-	9（4.7%）	13（4.9%）
11～15人	3（7.5%）	-	1（0.5%）	4（1.5%）
16～20人	1（2.5%）	-	-	1（0.4%）
21人～	1（2.5%）	-	-	1（0.4%）
計	40	32	192	264
（配置数）	199人	0人	479人	678人

（注）「人数」は端数処理した整数としているため、「配置数」（合計）と一致しない。

3. 調査対象施設の薬剤師不足数：各医療機関で配置したいと考えている人数と現在の配置数との差 （平成25年10月1日現在）

不足人数	病院（40施設）	診療所（32施設）	薬局（192施設）	全体
	回答施設数（%）	回答施設数（%）	回答施設数（%）	回答施設数（%）
不足なし	18（45.0%）	30（93.8%）	92（47.9%）	140（53.0%）
1人	10（25.0%）	2（6.3%）	52（27.1%）	64（24.2%）
2人	4（10.0%）	-	29（15.1%）	33（12.5%）
3人	2（5.0%）	-	13（6.8%）	15（5.7%）
4人	1（2.5%）	-	3（1.6%）	4（1.5%）
5人	3（7.5%）	-	2（1.0%）	5（1.9%）
6～10人	2（5.0%）	-	1（0.5%）	3（1.1%）
計	40	32	192	264
（不足数）	55人	2人	171人	228人

（注）「不足人数」は端数処理した整数としているため、「不足数」（合計）と一致しない。

（注）各施設でどの程度強い不足感があるかは個別に確認しないと不明

（薬剤師の数が厚生労働省令の基準を満たしていなかった薬局数：平成24年は5薬局）

4. 調査対象施設における今後平成30年度までの薬剤師数について

区分	病院（40施設）	診療所（32施設）	薬局（192施設）	全体
	回答施設数（%）	回答施設数（%）	回答施設数（%）	回答施設数（%）
不足している	13（32.5%）	3（9.4%）	53（27.6%）	69（26.1%）
やや不足している	15（37.5%）	-	61（31.8%）	76（28.8%）
充足している	10（25.0%）	13（40.6%）	77（40.1%）	100（37.9%）
未回答	2（5.0%）	16（50.0%）	1（0.5%）	19（7.2%）
計	40	32	192	264

5. 前回調査(24年1月)との比較

- (1) 回答のあった施設数
 - ・前回 (272 施設) とほぼ同程度
- (2) 薬剤師の不足数
 - ・前回(145人)に対しさらに83人の不足となっている
 - ・要因としては、平成24年度の診療報酬改定により、薬剤師数が算定要件に反映される加算等の新設などが考えられる。
 - *病院については、病棟ごとに専任の薬剤師を配置することによる病棟薬剤業務実施加算の新設
 - *薬局については、在宅医療における薬剤師の役割を評価した在宅患者調剤加算の新設
- (3) 30年度までの不足感のある施設
 - ・前回 (134 施設) に対して 11 施設の増加となった

6. 薬剤師確保に関する鳥取県や鳥取県薬剤師会の取り組み

- (1) 県と鳥取県薬剤師会が共同で学生、指導者向けのチラシ作成
Uターン就職・Iターン就職者を掘り起こすためチラシを薬科大学や薬学部配布する。
- (2) 共同での薬学部訪問
共同で大学の就職ガイダンス等に参加し、鳥取県の就業環境等の説明、PRを行う。
 - ・平成24年度 5大学実施 ・平成25年度 2大学実施 (今後更に2大学実施予定)
- (3) インターンシップの実施
鳥取県内の薬剤師就業環境を幅広く紹介し、学生の理解を深め学生のキャリア決定の一助とすることを目的としたインターンシップを本年度初めて実施した。
鳥取県の魅力を感じていただくため、次の体験を通じて多くの薬学生に鳥取県での就職を考える機会を提供した。
 - ・行政業務、試験験研究機関、薬局、病院業務の体験
- (4) 鳥取県薬剤師会の対応
 - ① 無料職業紹介所の運営
「社団法人鳥取県薬剤師会薬剤師無料職業紹介所」を平成12年11月から開設し、就職先を紹介
 - ※ 来所者 (問合せを含む) : 6~7名/年
 - ※ 登録薬局数等 : 38カ所で88人募集
 - ② 薬学教育6年制における実務実習に対応できる薬局を確保・認定指導薬剤師を養成

(参考: 県内実習生の状況)

	H22年度	H23年度	H24年度
薬局	8名	16名	17名
病院	10名	21名	21名

7. 参考: アンケートに記載された意見・要望等

【病院】

- ・再就業を考えている薬剤師への復職支援の拡充
- ・潜在薬剤師の情報を把握し復職支援やあっせん、紹介の実施
- ・鳥取県出身者の在籍する大学へ県内の求人情報の送付

【薬局】

- ・薬科大学新卒者やハローワークに募集をかけても応募がなかなかない
- ・薬学部のない鳥取県にUターン就職がしやすい環境を整備してほしい